

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第2回)

分析日: 令和2年10月14日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
桑名	木曾岬	12:10	21.2	23.4	2.3	19.9	502	68	22	17
	伊曾島(新田)	10:15	22.4	23.2	18.3	23.7	322	166	56	37
	城南	13:30	22.8	23.8	9.9	20.6	453	19	42	8
鈴鹿	下箕田	7:00	21.7	23.0	16.0	22.2	111	16	2	7
	浜田	11:00	24.8	24.0	16.8	22.2	35	22	2	13
	白子	7:00	21.7	22.7	17.6	22.2	306	55	51	15
津市		8:30	21.5	23.0	20.6	22.9	47	13	6	7
松阪	東黒部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
伊勢湾	大淀	8:00	—	—	18.3	—	189	—	27	—
	今一色(台場)	6:30	21.1	21.2	17.6	22.2	186	72	21	17
	今一色(八幡)	6:30	20.3	21.2	11.4	23.7	248	14	7	9
鳥羽磯部	桃取町	14:00	22.8	23.8	15.3	23.7	118	14	12	6
	大答志	8:00	22.6	—	22.9	—	70	—	15	—
	答志上手	8:00	22.6	—	23.7	—	78	—	14	—
	菅島(表)	8:30	21.9	22.8	20.6	24.4	118	55	9	11
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	7:00	21.0	—	16.8	—	173	—	18	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低め~やや高めで推移しています。比重は、平年より低めで推移しています。現在、多くの漁場でスケルトネマ属を優占種とした植物プランクトンが高密度で発生しています。潮位は、潮位図に比べて-6cm~+39cmで推移しています。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、浜田で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、津市で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、十分量です。				
鳥羽	栄養塩量は、大答志と答志上手でやや少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

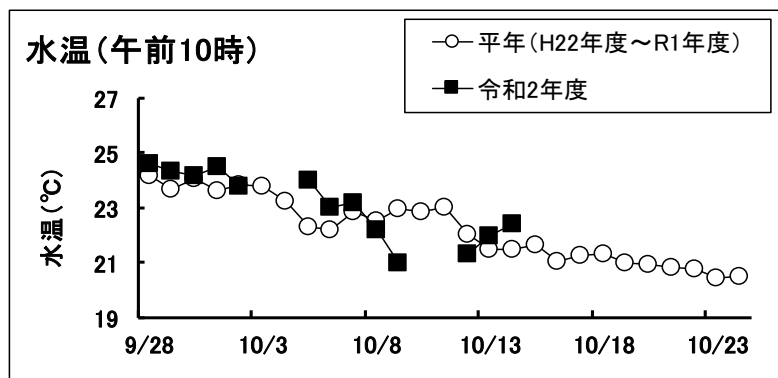
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

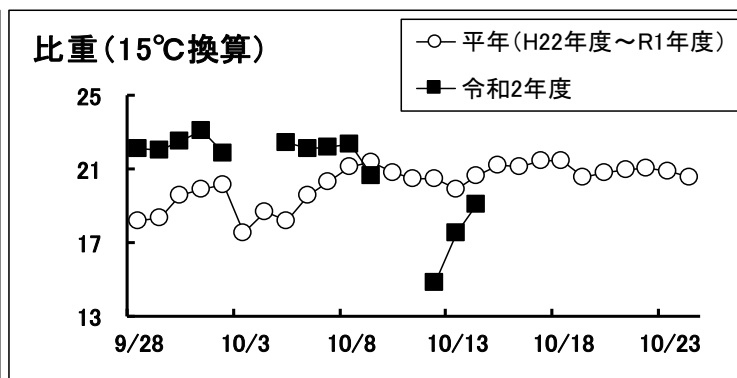


令和2年度 黒のり漁場調査(第2回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月12日	木曾岬	100
10月13日	伊曾島(新田)	2,340
10月12日	城南	8,920
10月13日	鈴鹿市	下箕田 14,600
10月13日		浜田 38,750
10月13日		白子 5,170
10月13日	津市	9,580
—	松阪 東黒部	—

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月12日	大淀	1,460
10月13日	今一色(台場)	4,640
10月13日	今一色(八幡)	8,940
10月12日	桃取	10,850
10月13日	大答志	2,250
10月13日	答志上手	820
10月13日	菅島	表 4,470
—		裏 —
10月12日	安楽島	380

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。